

施工前の注意事項

- ・施工前に安全上の注意をよくお読みのうえ、正しく取付けてください。
- ・注意事項は安全に関する重要な内容が記載されていますので、必ず守ってください。
- ・施工後は正常に動作することを確認してください。



……「注意」この指示を無視して誤った取扱をすると、障害または、物的損害が発生する可能性があります。



……このマークは、「接触禁止」の内容です。



……このマークは、してはいけない「禁止」の内容です。



……このマークは、必ず実行していただく「強制」の内容です。



……このマークは、「分解禁止」の内容です。

⚠ 取付に関する注意

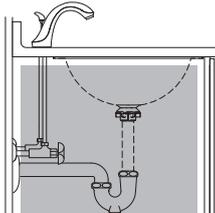
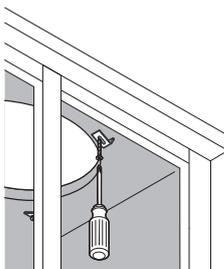
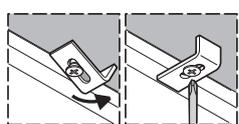
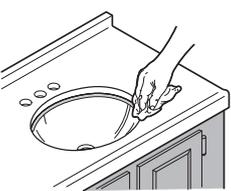
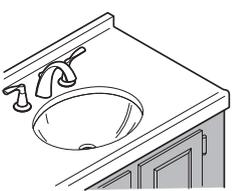
	<p>施工・交換・移設は、必ず専門の配管工業者に依頼してください。誤った施工は、落下・漏水・壁やカウンターの破損の原因となります。</p>		<p>アンダーカウンターやドロップインなど、カウンターと組み合わせるタイプは、施工説明書に従い十分な厚みと強度のあるカウンター材・下地を使用してください。</p>
	<p>大型・重量物の洗面ボウルをカウンターにセットする際は、必ず補助者を付け、縁や排水口に荷重を集中させないように水平に降ろすようにしてください。</p>		<p>大型の洗面ボウルやペDESTル一体型は非常に重量があるため、持ち上げや設置は必ず複数人で行ってください。</p>

⚠ 使用に関する注意

	<p>硬く鋭い物が落下すると、傷がつく、あるいは破損するなどの恐れがあります。</p>		<p>洗面ボウル内に、シンナー・塗料・強酸／強アルカリの薬品などを長時間ためたり放置したりしないでください。表面仕上げの劣化や変色の原因となります。</p>
	<p>洗面ボウルの上に乗る・座る・立ち上がる・強くもたれかかるなど、大きな力を加えないでください。破損・けが・漏水の原因となります。</p>		<p>洗面ボウル下のキャビネット内などに、酸・塩素系漂白剤・排水口用強力洗剤・サビ落とし剤などの開封済み容器を保管しないでください。</p>
	<p>洗面ボウルに熱湯だけを一気に流し込む・氷水を急にかけるなど、極端な温度差を与えないでください。ひび割れや破損のおそれがあります。</p>		<p>冬季など、使用環境や配管内の水が0℃以下になる場所では凍結による破損のおそれがあります。凍結防止対策を行い、凍結が予想される状態での使用は避けてください。</p>

必要工具および現場手配品



<p>⚠ 警告: 人的傷害または物的損害の危険があります。 不注意に取り扱くと、製品が破損したり、欠けたり、怪我をす可能性があります。慎重に取り扱ってください。</p> <p>シンクを設置するために接着剤は使用しないでください。地域の配管および建築に関するすべての規則を遵守してください。</p>	<p>お知らせ 説明で使用している図が、一部本製品の形状と異なります。裏面の部品図を参照して該当部品をご確認ください。</p>	<p>1 設置場所の確認 キャビネットのクリアランスを確認します。</p> 	<p>2 設置場所の清掃 カウンターの裏側とシンクの縁を掃除します。</p> 	<p>3 固定金具の設置 固定金具を仮留めします。</p> 
<p>4 シンクの固定 ボウルのフチ周りに シリコンシーラントをしっかりと塗ります。</p> 	<p>シンクを開口部の下に配置します。シンクを固定し、各金具をフチの上で回転させます。固定金具を均等に締めて固定します。</p> 	<p>余分なシーラントはすぐに拭き取ってください。</p> 	<p>5 水栓・排水金具の取付 水栓と排水金具の取り付けを完了します。</p> 	<p>6 水漏れ確認 シンクに水を流し、すべての接続部に漏れがないか確認します。</p> 